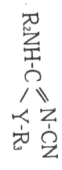


式



で示される化合物を、式



で示されるアミンと反応させることを特徴とする、式



で示されるシアノゲンアニジン化合物の製法

〔式中、 R_1 はメチル、 R_2 は式



で示される基（式中、 Het は4-メチル-5-イミダゾリル、 Z は硫黄、 m は1、 n は2を表わす）、 R_3 はアルキル、アリールまたはアラルキル、 Y は硫黄または酸素である〕

別紙 イ号方法の表示

〇ーエチル―Sー〔(5ーメチル―4ーイミダゾリル)メチル〕ジチオカーボネート臭化水素酸塩 (記号：〇〇) とNーシア
 ノーNーメチル―Nー〔(2ークロロエチル)グアニジン (記号：〇)〕を、40%メチルアミン水溶液中にて、約70℃前後に加熱し
 て、NーシアノーNーメチル―Nー〔(5ーメチル―4ーイミダゾリル)メチル〕チオエチルグアニジン (記号：CTD)
 を得る。

